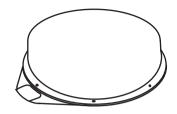
●部品構成

組み立てる前に部品がすべてそろっているか確認してください。



アンテナ本体





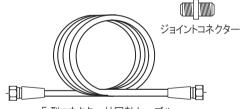


O^ **=**

取扱説明書

別途お求めください。

※付属ケーブルが短い場合



F 型コネクター付同軸ケーブル ケーブルの長さは、ご使用状況に合わせてご購入ください。

※アンテナ取り付け部分が鉄板以外の場合

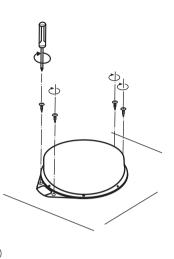


タッピングビス

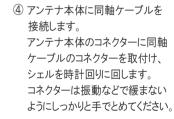
ビスの長さは、取付部の素材や厚みを考慮してご購入 ください。

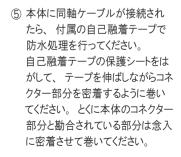
●組み立て、取り付け方法

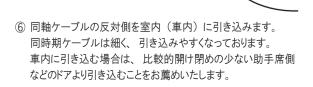
- ① 取り付け場所を決めます。 取り付け場所は、なるべく水平に近い面で湾曲の少ない場所が 理想的です。
- ② 同軸ケーブルの出る向きを考慮して取り付け場所を決めます。 取り付け場所が車のボディ等鉄板でしたら作業は終了です。
- ③ 取り付け面がマグネット取付 できない金属やファイバー製 の場合、取付ベースの4か 所の穴より、取り付け部分 にマーキングしてください。 その後、取付ベースを外し、 タッピングビスがスムースに取 り付けができるよう、3mm程 度の下穴を開けてください。 取り付け面は、隙間をシリコ ンシーリングや接着剤などで、 室内に雨水等が侵入しない ようにコーキングしてください。 別売のタッピングビスに取付 ベースを、取り付け部分にし っかりととめてください。(4か所) (締めつけトルク: 2N·m)



※ 本製品は、両面テープで固定することも可能です。 その場合、自動車外装部品を取り付ける、強力タイプの物を 使用しアンテナ全体の 1/3 以上の 面積が屋根に接することを確認して ください。また、走行前に問題が無 いか確認してください。





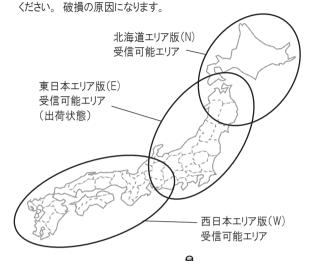


※ 本製品は、お客様が販売店に使用エリアの変更を依頼しない場合、

●仰角の調整方法

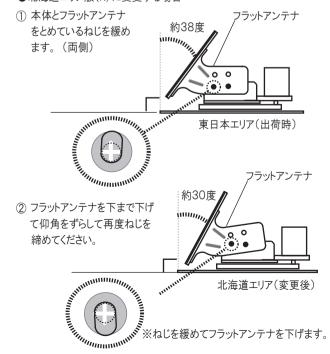
東日本エリア版(出荷状態)になっております。 衛星を受信する地域が、エリアの中にあるかご確認いただき、エリ ア外の場合、仰角の調整を行ってください。

仰角の調整は、販売店で行うことをお薦めいたしますが、ご自分で作業を行う場合は、指定された場所以外、絶対に手を触れないで





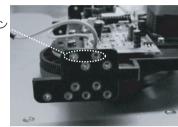
●北海道エリア版(N)に変更する場合



●西日本エリア版(W)に変更する場合

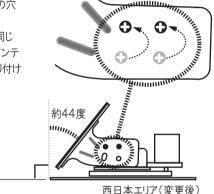
① 本体とフラットアンテナテナをとめている ねじをはずします。 (両側)※ ねじの紛失にご注意ください。

すべてこの穴にフラットアンテナを取り付けます。



東日本エリア(出荷時)

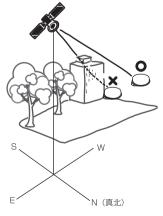
② フラットアンテナの ねじ穴は、上の穴 を使用します。 その後本体の同じ ねじにフラットアンテ ナをしっかり取り付け てください。



- 仰角の設定変更が修了しましたら、レドームをかぶせてビスで締めつけてください。(締めつけトルク: 0.2N·m)
- ※ 仰角変更後、別のエリアで使用する場合は、マニュアルに従って 再度調整変更を行ってください。

●電波障害に関しまして

- ※ 受信方向にビルや鉄塔 樹木などの障害物があ る場合は、電波の受信 に大きく影響します。電 波障害の起こらないとこ ろでご使用ください。
- ※ 衛星からの電波は微弱です。豪雨や厚い雲、雪によって、画面がチラついたり、音声が途切れたりする場合があります。ひどい場合まったく受信することができない場合もあります。

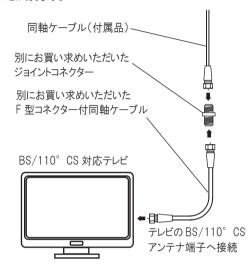


衛星の方向=南西

●室内配線方法

- ① テレビの BS/110° CS アンテナ端子に同軸ケーブルを接続します。 コネクターは緩みのないように、しっかりと取り付けてください。
- ② 付属の同軸ケーブルが短い場合、 別途お買い求いただきました、 F型コネクター付同軸ケーブルを接続します。
- ※ お買い求めいただく同軸ケーブルは、使用状況に合わせ必要な 最小の長さをお薦めいたします。また、ケーブルの太さは30 以 上で、低損失タイプのものをお薦めいたします。

細く、余分なケーブルは損失が多く、テレビの受信に支障をきた すことがあります。



③ アンテナに接続した同軸ケーブル(付属品)と、別にお買い求めいただきました同軸ケーブルを、ジョイントコネクターでつなぎます。 振動などにより、コネクターが外れないよう、しっかりと取り付けてください。

●テレビ (受信機) の設定

本製品は、コンバーターやセンサーモーターの電力を同軸ケーブルで供給しています。

テレビ (受信機) のアンテナ設定で、「BS/110° CS アンテナの電源を供給する」にしてください。

詳しくは、テレビ(受信機)の説明書をご覧ください。

●使用上の注意

●本アンテナを取り付けることにより、全国どの場所でもBS・CS110度 デジタル放送を受信できることが約束されるわけではございません。 衛星放送の電波は、南西方向から届きます。その方角に障害物があると電波を受信することができません。

また、悪天候時には不安定な状態(場面が停止したりブロックノイズが発生)や受信できない状態になることがあります。

- ●アンテナは、周囲の環境により、受信レベルが大きく左右されます。 ビルが多い街中では、受信レベルが低下することがあります。周囲 になるべく障害となる建物などがない場所でご使用ください。
- ●本アンテナを、キャンピングカーなどのクルマで使用するときは、出発前にアンテナがしっかり取り付けられていることを、確認してください。 取付不備によりアンテナが脱落した場合、大きな事故のきっかけになります。また、走行時も障害物にぶつからないよう、注意して走行してください。

●規格

周波数 / 11.71GHz~ 12.75GHz

形式/マイクロストリップパッチアンテナ

利得 / 26dBi(Max)

使用可能地域 / 3 段階仰角調整により日本国内 (沖縄県を除く) 受信偏頗 / 右旋円偏頗

アンテナ回転形式 / 水平面 360 度 無制限

コンバーター利得 / 58dB

仰角調整 / 手動式3段階(30°38°44°)

回転調整 / オートマチック (無制限)

消費電力(追尾時)/6W以下(DC15Vにおいて)

消費電力 (無追尾時) / 1.6W 以下 (DC15V において)

電源電圧 / 12V ~24VDC (接続する受信機器より供給)

インピーダンス / 75Ω

接栓 / F型

寸法 / 350(W)x110(H)

重量 / 約 3.7kg(アンテナ本体)

取付方法 / マグネットシート、ビス止めまたは強力両面テープ 同軸ケーブル /2.5C-FV(5m)F型コネクター付

- ※ 用途以外で使用および正常に動作していない状態での使用にて発生したトラブルに関しましては、責任を負いかねますので注意事項を守って安全にご使用ください。
- お買い求めいただいた製品は、厳重な品質管理のもとに生産 されておりますが、万一運搬中の事故等により、破損もしくは それに類するトラブルがありましたら、当社またはお買い求めい ただいた販売店までご連絡ください。
- ●本製品の仕様および外観は改良のため予告なしで変更することがあります。

2013年4月 第2版版発行 © 2013第一電波工業株式会社

発売元: キャンピングカー パーツセンター 〒359-0015 埼玉県所沢市日比田95-1 TEL.04-2936-6476 FAX.04-2936-6479 ホームページ http://www.campingcar-partcenter.ip

製造元:第一電波工業株式会社 〒350-0022 埼玉県川越市小中居445-1 製品についてのお問い合わせは TEL.049-230-1220(代) FAX.049-230-1223 技術的なお問い合わせは TEL.049-230-3760 FAX.049-235-7307

ホームページ http://www.diamond-ant.co.jp

衛星自動追尾型

BS・110 度 CS デジタルハイビジョンアンテナ

DACP-355

取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございました。ご使用のまえにこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは大切に保存してください。

●特長

- ① BS・110 度 CS の衛星を自動追尾しますので、キャンピングカーなど、取り付け位置が固定しない状態でも安定した受信をすることが可能です。
- ② 3 段階の仰角設定により、日本全国(沖縄県を除く)で使用することが可能です。
- ③ 高性能ジャイロセンサーにより移動中の車でも瞬時に衛星を追尾することが可能です。方位角を調整する必要がありません。(南西方向に障害物がない場所に限ります。)
- ④ 取り付けはマグネットプレートまたはビス止め、強力両面テープ(別売) により、簡単に行うことが可能です。
- (5) テレビとの接続は、通常のアンテナと同じように、付属の同軸ケーブルをつなぐだけで、簡単に行うことができます。

安全上のご注意

表示マークについて

お使いになる人やその他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

ご使用にあたり次の内容をよく理解していただくために表示マークと本文 をよくお読みの上、正しくご使用ください。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害 や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



★ 人体が死亡または重傷なを負う可能性が 想定される内容。



人体が障害を負う可能性または物的損害 のみが発生する可能性が想定される内容。

■ お守いいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



△マークは警告、注意を促す内容です。表示 マークの後に具体的な内容を示しています。

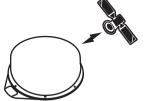


○マークは、してはいけない(禁止)内容です。 表示マークの後に具体的な内容を示しています。



●マークは必ず実行していただく(強制)内容です。表示マークの後に具体的な内容を表示しています。

● お客様または第三者が、本製品を誤った使用、使用中に生じた故障、不具合及び本製品によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められた場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。





BS-110° CS DIGITAL
Hi-Vision

⚠ 警告

$\dot{\mathbb{V}}$

設置には十分注意する。

アンテナの設置には技術と経験が必要ですので、お買い求めいただきました販売店、もしくは工事店にご相談ください。



設置場所には十分注意する。

アンテナの設置する場所は、強度が十分であるか、高さ制限を 超えていないかなど十分に考慮し、最適な場所に取り付けてく ださい。



走行前に取り付け状態を確認する。

走行前に、必ずアンテナがしっかりと取り付けられているか確認してください。しっかりと取り付けられていない状態での走行は、アンテナが脱落し、大変危険です。絶対におやめください。 また、走行のときは必ず法定速度をお守りください。



分解しない。

仰角の調整以外、分解したり、内部を触れたりしないでください。 故障や感電、けがの原因になります。



雷に注意する。

雷が鳴り出したら、絶対にアンテナや同軸ケーブルに触らないでください。感電ややけど、けがの原因になります。

<u></u> 注意



同軸ケーブルを破損するようなことはしない。

同軸ケーブルを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、束ねたりしないでください。 火災、感電、ショート、故障の原因になります。



高所での作業や工具の扱いに注意する。

高所での作業はとても危険です。落下に十分気を付けてください。また、工具を使用する際は、けがに十分注意して作業してください。



アンテナに衝撃を与えない。

アンテナに衝撃を与えないでください。とくにクルマで走行中は木の枝などの障害物にあたらない場所に取り付けてください。 また、アンテナに乗ったり、座ったりしないでください。 破損したり落ちたり、けがの原因になります。



接続が修了するまではテレビの電源を入れない。

テレビからアンテナの接続が終了してからテレビの電源をお入れ ください。テレビの電源が入った状態でアンテナを接続しますと ショートしアンテナが破損することがあります。